

員高須賀康生・広島大学理学部大国英子の諸氏、および地元の大宮四郎・栗原二郎・原田松太郎・浜田恵・松井正・加藤孝文・富永忠・中村一二三・白石猛・丸田育臣の諸氏に執筆に関してご助力をいただいた。そのご厚情に対して心から謝意を表す。なおこの企画の端緒をつくって下さった防衛大学助教授浅野芳正・常民文化研究所宮本常一の両氏にも深く敬意を表す。さらに本書の編集ならびに印刷については、景浦勉氏の終始変らぬご指導に対して、特に心から感謝する次第である。

最初の計画では、昭和41年刊行を目標にしていたにもかかわらず、いろいろの事情から延引を重ね、各方面にすくなからずご迷惑をかけた。しかし、長い期間をかけたために、予想できなかった資料が入手され、ひいては史実が明確になり、記述のうえで全く面目を一新したところも多かった。そのうえに、資料も厳密な推敲が加えられ、いっそう内容の充実したことは、ご同慶の至りである。

また初めには、本書のなかで取扱う最下限を昭和40年末としたが、刊行の延引するにしたがい、それ以降の変動についてもつとめて追記しておいた。なお本書のなかの人名は、すべて敬称を省略した。度量衡については尺貫法によるものが多いので、巻末に換算表を掲げて参考に資した。これらの点についてはご諒承をお願いする。

昭和43年10月23日

中島町誌編集委員会

編集委員長 大 島 笹 一

目 次

第1篇 環 境

第1章 自 然	3
1 区域・位置・面積	3
2 地 形	4
3 海 岸・海 域	5
4 地 質	11
5 気 候・天 災	21
6 動 植 物	44
第2章 社 会	57

第2篇 歴 史 の 流 れ

第1章 遺跡をたずねて(原始・古代)	71
1 先史時代の遺跡と遺物	71
2 先土器時代—最古の足あと	74
3 縄文式文化—土器を持つ文化の始まり	75
4 弥生式文化—稲作り文化流入のあと	77
5 古墳文化—首長たちの墓づくり	84
第2章 古文書をたずねて(古代・中世)	93
1 古代における開発	93
2 忽那島関係史料	99
3 忽那氏の出自	102
4 鎌倉時代前期	103
5 鎌倉時代後期	110
6 元弘の変	114
7 建武の中興の崩壊	121
8 懐良親王の忽那島下向	126
9 脇屋義助の伊予入国	135

10	熊野水師と忽那義範	138
11	足利直冬と忽那義範	140
12	忽那重澄・同重氏・同親重	144
13	忽那通経・同通定・同通賢	146
14	忽那通光・同通乘	149
15	忽那通著・同通恭	152
16	二神氏の動静	154
第3章 封建治下の営み(近世) 163		
1	幕藩体制の成立	163
	(1) 天正檢地(163) (2) 支配の交替(171)	
	(3) 村落の概況(180)	
2	村落の構成	188
	(1) 農民支配のしくみ(188) (2) 地坪と村落構造の推移(208)	
3	生活のしくみ	232
	(1) 貢租と村入用(232) (2) 産業(255)	
4	内海交通	273
	(1) 幕府役人・諸大名の通航(273) (2) 廻船の発達(286)	
5	文化	297
	(1) 寺社の成立と檀家制度(297) (2) 住民と社寺との関係(309)	
	(3) 宗教をめぐる対立と農民(313) (4) 農民の娯楽(319)	
6	村落生活の変容	323
	(1) 経済活動の発展(323) (2) 災害と農民騒動(332)	
	(3) 伊能忠敬の測量(351) (4) 幕末動乱と中島地方(355)	
第4章 近代日本の形成 361		
1	明治前期の政治と財政	361
2	明治前期の改革	377
	(1) 戸籍法(377) (2) 土地制度(378)	
	(3) 地租改正(382) (4) 徴兵制度(390)	
3	明治前期の産業	391
4	明治後期・大正期の富国強兵・殖産興業	404
5	昭和前期の戦争遂行	417
6	戦後の混迷と発展	450

第3篇 村づくり・町づくり

自治を推進した人々(写真)		459
第1章 自治のあゆみ 469		
1	市制・町村制と4カ村	469
	(1) 4カ村の誕生(469) (2) 村政と村会(503)	
	(3) 村財政の推移(478)	
	(4) 4カ村の歩み——東中島村・西中島村・神和村・陸野村(483)	
2	地方自治法下の4カ町村	503
	(1) 地方自治法(503) (2) 離島振興法(504)	
	(3) 新選挙制度(506)	
	(4) 戦後の町村——東中島村(中島町)・西中島村・神和村・陸野村(507)	
3	新町の成立と発展	514
	(1) 新町成立のいきさつ(514) (2) 首長および議員の選挙(520)	
	(3) 行政と財政(522) (4) 議会(528)	
	(5) 戸口構成(530)	
第2章 生産の営み 536		
1	農牧業	536
	(1) 農業の生いたち(536) (2) 農業の現状(566)	
	(3) 農業の今後の課題(578) (4) みかんの経営構造(581)	
	(5) 商品作物の販売(590) (6) 農業団体の消長(603)	
2	水産業	607
	(1) 現況概観(607) (2) 漁業の地域別の特徴(614)	
	(3) 特殊水産業(628)	
3	造船業	634
4	商業および金融	635
	(1) 店舗(635) (2) 行商(637)	
	(3) 商工団体(644) (4) 金融(650)	
5	航海業	658
	(1) 雑貨行商(658) (2) 買積運送の形成(660)	
	(3) 買積輸送の崩壊(666) (4) 運貨積運送の生成(669)	
	(5) 鋼船の出現(673) (6) 中島運送業の将来(674)	
第3章 建設事業と交通・通信 675		

1	道路の整備	675
2	陸上の交通・運輸	685
	(1) 車輛の発達 (685) (2) 乗合自動車と貨物輸送 (688)	
3	港湾の整備	693
	(1) 中島港 (693) (2) 長師港 (697) (3) 宮野港 (697)	
	(4) 神浦港 (698) (5) 粟井港 (699) (6) 大泊港 (699)	
	(7) 畑里港 (700) (8) 饒港 (700) (9) 吉木港 (701)	
	(10) 熊田港 (702) (11) 宇和間港 (702) (12) 上怒和港 (703)	
	(13) 元怒和港 (704) (14) 津和地港 (704) (15) 二神港 (705)	
	(16) 由利港 (706) (17) 睦月港 (706) (18) 野忽那港 (707)	
4	灯台	707
5	海上交通	708
	(1) 定期航路の創設と運営 (708) (2) 定期航路の争奪 (712)	
	(3) 中島運輸株式会社の創立と苦難 (715)	
	(4) 航路の戦時統合 (717) (5) 戦後の地元汽船の出現と運営 (717)	
	(6) 定期航路の町営移管 (719) (7) 内海汽船の分離 (712)	
	(8) 町営フェリーボート (722)	
6	通信の進み	725
	(1) 郵便 (725) (2) 電信・電話 (729)	
	(3) その他の郵便業務 (731)	
7	電化の進み	737
	(1) 電灯出現まで (737) (2) 自家発電の創始と継続 (738)	
	(3) 本土よりの電力導入 (747)	
第4章	治安・民生・保健・医療	754
1	治安・秩序	754
	(1) 警察 (754) (2) 消防 (756) (3) 登記所 (761)	
2	保健衛生	764
	(1) 伝染病予防 (764) (2) 隔離病舎設置の経過 (766)	
	(3) 結核予防 (768) (4) 母子衛生 (769) (5) 環境衛生 (770)	
3	上水道・下水道	771
	(1) 上水道 (771) (2) 下水道 (774)	
4	医療施設の変遷	775
	(1) 開業医 (775) (2) 公立医療施設 (777) (3) 助産施設 (778)	
5	国民健康保険	778

	(1) 国民健康制度創設の背景 (778)	
	(2) 国民健康保険の発足と挫折 (779) (3) 戦後の再建と普及 (781)	
6	国民年金	784
7	社会福祉	785
	(1) 生活保護 (786) (2) 児童福祉 (789)	
	(3) 精神薄弱者福祉 (790) (4) 戦傷病者・戦没者遺族援護 (790)	
	(5) 母子福祉 (791) (6) 身体障害者福祉 (791)	
	(7) 老人福祉 (792) (8) 世帯更生資金の貸付 (794)	
第5章	教育文化の向上	796
1	学校教育	796
	(1) 学制と小学校の創始 (796) (2) 教育令と小学校 (808)	
	(3) 学校令と小学校 (813) (4) 町村制の実施と小学校 (815)	
	(5) 小学校令の改正 (817) (6) 日清戦争と教育 (820)	
	(7) 日露戦争時の教育 (821) (8) 義務教育年限の延長 (822)	
	(9) 高等小学校の設置 (824) (10) 大正期の教育 (826)	
	(11) 国民学校 (828) (12) 六・三制教育制度 (831)	
	(13) 中学校の統合 (831) (14) 新制高等学校の設置 (833)	
2	青年教育	835
	(1) 夜学から補習学校へ (835) (2) 青年学校 (836)	
3	教育行政	837
	(1) 学務委員 (837) (2) 学校費 (837)	
	(3) 教育委員会 (838) (4) 学校給食 (841)	
4	社会教育団体	842
	(1) 青年の団体 (842) (2) 婦人の団体 (846)	
5	一般社会教化	849
6	宗教	855
	(1) 宗教の変遷 (855) (2) 神社 (858) (3) 寺院 (870)	
7	文化財	880
8	文化人と遺墨・句碑	890
第6章	生活と習俗	894
1	衣食住の変遷	894
2	人生の通過儀礼	898
	(1) 産育習俗 (898) (2) 婚姻習俗 (901)	
	(3) 年祝いの習俗 (905) (4) 葬礼習俗 (904)	

3 年中行事	907
(1) 正月行事 (907)	
(2) 春から夏の行事 (910)	
(3) 盆の行事 (912)	
(4) 秋から冬の行事 (915)	
4 芸能・娯楽	918
(1) 民俗芸能 (918)	
(2) 競技・娯楽・童戯 (923)	
5 伝承と方言	925
(1) 昔話 (925)	
(2) 伝説 (928)	
(3) 民謡・わらべうた (943)	
(4) 方言 (954)	
第7章 観光資源	955
1 観光立地条件	955
2 観光資源の現状	956
3 観光開発の方向	958
4 奨励土産品	960
歴代町村長名簿	963
歴代助役名簿	964
歴代収入役名簿	965
歴代議長名簿	966
歴代副議長名簿	966
各期議員名簿	967
郡会議員名簿	976
県会議員名簿	976
学校長名簿	977
中島町史年表	82

第 1 篇

環 境